

保護者の皆様

川崎市立大谷戸小学校

校長 長嶺 祐介

令和4年度全国学力・学習状況調査の結果概要と 大谷戸小学校における今後の取組について

日頃から本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

本校におきましては、学校教育目標「心豊かでたくましい子 よく考えて進んで行動する子」のもと、

「心の教育」 生命の尊さや価値を知り、お互いの存在を尊重できる、心豊かな子どもを育てる。

「確かな学力」 一人一人が輝き、「確かな学力」を身につけられるようさらなる授業力向上に努める。

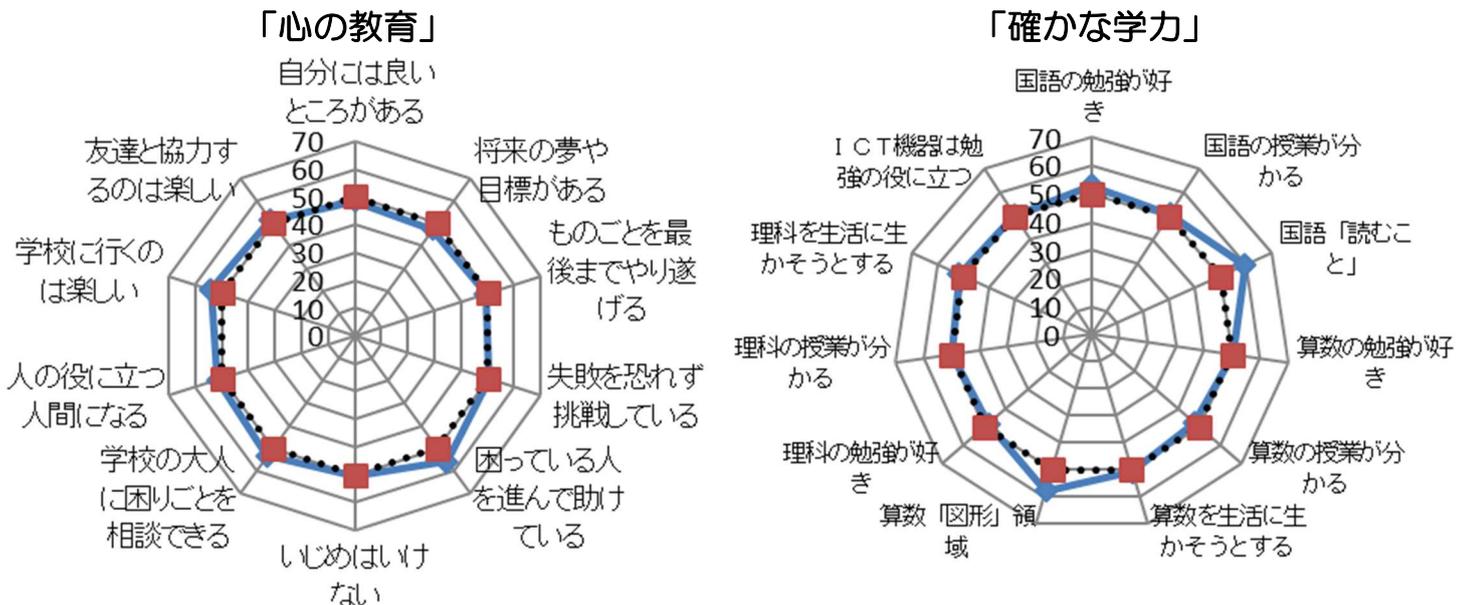
の2点を目指して、日々の教育活動に取り組んでおります。

このたび、4月19日（火）に6年生を対象として実施されました全国学力・学習状況調査の結果内容を、本校が目指す学校づくりに生かす視点から分析を行い、今後の取組について報告いたします。

なお、本調査によって測定できるのは学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面であることが調査の実施要領に示されております。従いまして、本資料は、本校の教育活動の成果と課題を把握するための一つの指標としてお考えいただきたいと存じます。

今後も児童一人一人に寄り添った教育活動の推進に努めてまいりたいと考えております。

1 調査結果概要



*全国結果を50とし、それに対する本校の結果を表しています。

2 調査結果をもとにした今後の取組

〔 〕 これまでの課題 成果 課題 『 』 分析 今後の取組
※示している数値・・・「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」の合計の数値 () は全国の数値

(1) 「心の教育」に関わる調査結果

【これまでの課題】
「将来の夢や目標がある」については、「キャリア在り方生き方教育」の推進や日々の活動の中で、自己を理解して具体的な将来像を考え、実現するために目標をもち、自分の良さを生かす喜びを実感できる教育活動を展開していきます。来年度は今年度の本校の数値を5ポイント以上上回ることを目指します。

①学校に行くのは楽しい	90% (85%)
②友達と協力するのは楽しい	96% (94%)
③人の役に立つ人間になる	97% (95%)
④困っている人を進んで助けている	95% (89%)
⑤いじめはいけな	97% (97%)
⑥学校の大人に困りごとを相談できる	71% (68%)

①自分には良いところがある	78% (79%)
②将来の夢や目標がある	77% (80%)
③ものごとを最後までやり遂げる	86% (87%)
④失敗を恐れず挑戦している	73% (73%)

※数値は小数第一位を四捨五入しています。

①②③④本校では「ともに生きる」の言葉のもと、人権尊重を基盤とした人間関係の育成を積み重ねています。それぞれのもつ多様な個性を、日々の学習や生活の中で教師と児童とが一緒に認め合い、受け入れ合うことで、学校に対する前向きな気持ちや人のために自分ができることを進んで行おうとする態度につながった結果の表れだと考えています。

⑤⑥学校運営組織の中の児童支援委員会を中心にして、学級担任と支援教育コーディネーターとの連携により、一人ひとりに寄り添った支援体制の構築を図っています。また、いじめ防止についての職員研修を重ねるとともに、今年度よりスクールカウンセラーとも連携して児童の悩みに対してチームで指導にあたり、安心して通える学校づくりを進めています。

①②③④自己有用感や何事にも挑戦する心に関する項目は、全国平均とほぼ同程度になっています。さらに「キャリア在り方生き方教育」をより充実させ、将来に希望がもてるよう指導を継続していきます。

【今後の取組】
 「自分には良いところがある」「将来の夢や目標がある」については、引き続き「キャリア在り方生き方教育」を推進し、教師がより積極的に関わることを通して、児童自身が自己の将来に対する目標をもち、自分の良さを生かす喜びを実感できる教育活動を継続していきます。来年度は全国平均を上回ることを目指します。

(2)「確かな学力」に関わる調査結果

【これまでの課題】
 児童同士が主体的に学び合う姿を目指して授業改善に取り組んでいきます。また、学ぶ楽しさや学びの本質に触れながら学習できるよう、教材の工夫をさらに重ねたり、学習の振り返りを大切にしたりして、「国語・算数の勉強が好き」について、来年度は今年度を5ポイント程度上回ることを目指します。

①国語の授業が分かる	85% (84%)
国語「読むこと」	76% (67%)
②算数を生活に生かそうとする	70% (69%)
算数「図形」領域	72% (64%)
③理科を生活に生かそうとする	70% (68%)
④ICT機器は勉強の役に立つ	95% (94%)

①国語の勉強が好き	62% (59%)
算数の勉強が好き	63% (63%)
算数の授業が分かる	79% (81%)
理科の勉強が好き	78% (80%)
理科の授業が分かる	88% (89%)

※数値は小数第一位を四捨五入しています。

①国語の調査では、特に「読むこと」についての正答率が全国平均を9ポイント上回りました。本校では昨年度より国語科の研究に取り組んでおり、教材文の表現や叙述を根拠として、児童が自分の考えを伝え合う場面を積極的に実践している成果ととらえています。

②算数の調査においても、特に「図形」の領域では、正答率が全国平均を8ポイント上回りました。本校では、内容が難化する4年生で少人数指導を導入するとともに、児童の実感的な理解を深めるため、具体物を用いた図形の学習を展開しており、その効果が表れていると考えます。

④1人1台のGIGA端末は、学年の発達段階や児童の実態に応じて学習場面で活用しています。調査結果からも、児童がその有効性を感じていることがわかります。今後も、ICTを活用した新たな教材や学習活動等を積極的に取り入れていきたいと考えています。

①国語・算数の「勉強が好き」については、全国平均と同じかわずかに上回る状況にとどまりました。算数・理科の「勉強が好き」や「授業が分かる」が全国平均を下回ったことも課題として受けとめています。

【今後の取組】
 教材の工夫やICT機器の活用により児童の学びへの意欲を喚起し、「個別最適な学び」や「協働的な学び」の一体的な充実を進めていくことで、学ぶ楽しさや学びの本質に触れながら児童同士が主体的に学び合う姿を目指して授業改善に取り組んでいきます。来年度は今年度を5ポイント程度上回ることを目指します。

教育委員会から
 大谷戸小学校では、国語科の研究を軸に、自分の考えを伝えたり、実感を伴いながら理解を深めたりする授業改善に取り組んだことで、子ども達の学力の向上に繋がっていると見ることができます。日頃から学校が楽しいと感じ、友達を思いやる優しい心が育つような教育活動を進めています。また、キャリア在り方生き方教育によって、児童の自己有用感を高め、挑戦する心を育てています。

中原区・教育担当